

スズメバチにご注意!



身近にひそむ命の危険

今回は、超～危険なハチ、スズメバチの仲間の紹介と、刺されないように私たちにできる安全対策や、刺されてしまった時にどのように対処すればいいのかを紹介します。



オオスズメバチ

最大最強のスズメバチ。3cm～4cmにもなる。他のハチの巣を襲って壊滅させるなど、性格はとても凶暴。かなり毒が強い。



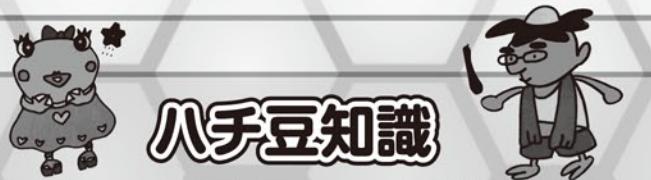
ヒメスズメバチ

オオスズメバチより少し小さく、攻撃性はありません。しかし、しつこく威嚇してくるので恐怖を感じる。毒はあまり強くない。



キイロスズメバチ

日本で一番被害の多いハチで、小型。小型の昆虫やクモを捕まえて食べる。オオスズメバチに次いで攻撃性が高く凶暴。毒もオオスズメバチに次いで強い。



ハチ豆知識

- ミツバチは1度刺すと死んでしまうが、スズメバチは何度刺しても死がない!
- 刺されたらオシッコを掛けるといいというのはウソ!
- 虫よけスプレーは効果がない!
- ハチの毒で死ぬのではなく、アレルギー反応で死んでしまうことがほとんど!

刺されないようにするには…

●黒っぽい服やズボンは避ける

スズメバチは本能的に天敵であるクマに攻撃態勢をとるので、クマと同じような色はとても危険。白っぽい服やズボンで出かけよう。

●巣に近づかない

ハチは自分たちの巣を守るために必死。集団でおそってくるため、近づいてはいけない。

●落ち着いて行動する

ブーンという羽音が聞こえて出会う場合がほとんど。大声をあげたり、手で振り払ったりせずに、ゆっくりとその場から逃げよう。

刺されてしまったら…

●すぐにその場から避難

他にも近くにハチがいるかもしれない、安全な場所に避難しよう。



●刺された場所から毒をしぼりだす

指でつねって毒を出したり、きれいな水で洗うのも効果的。



●病院に行くか、119番に連絡

スズメバチの毒はとても強いため1時間程度死んでしまう事があるので、早めに治療を受けよう。

「チャレンジ!飼育スタッフ」緊急レポート!

2015年の暑い夏を更に熱くさせた「チャレンジ飼育!スタッフ」では、水環境館のスタッフの仕事を実際に体感しながら、生き物たちと触れ合ってもらいました。



8月1日(土)

タナゴ類の人工受精体験

★「二枚貝を使わばタナゴを増やす方法を習得せよ!」

タナゴにとても興味のある大学生が参加してくれました。これからも貴重なタナゴをどんどん増やして欲しいですね!



8月8日(土)

カメとトカゲの日光浴&えさやり体験

★「紫外線と餌を捕給せよ!」

日光を浴びて元気を充電した爬虫類たちは食欲も旺盛!ピンセットから餌を取って食べる様子はとてもかわいいですね!参加者からの餌をあつという間に平らげてしまいました。



8月15日(土)

水槽レイアウト体験

★「水槽の中に自然を再現せよ!」

水草や流木、石を使って美しくレイアウトすると飼育は一層楽しくなります。みなさん思い思いの自然を水槽に再現していました。作った水槽は期間限定で館内で展示しました!



8月16日(日)

生き物たちの工サ調達体験

★「生き餌を調達して経費を削減せよ!」

館の横にある人工の滝でナムシやヨコエビの仲間を探集し、餌として生き物たちに与えました。自分で採った餌を食べる様子に興味津々!餌代もタダ!



8月29日(土)

州浜広場で展示生物の採集体験

★「水槽展示する生き物を採集せよ!」

市庁舎前の洲浜広場では、潮が引くと干潟が出てくるので、街中であるにもかかわらず、色々な生き物が観察することができます。タモ網や初めて手にした投網を使ってどんな生き物が取れたかな?※川で投網を投げるには特別な許可が必要です。



8月30日(日)

生態水槽の大掃除体験

★「水槽内で掃除をしながら魚の気分を体感せよ!」

大型生態水槽は年に一度の大掃除します。水槽の中に入ってアクリルや擬岩についたコケをゴシゴシ落としたり、底の砂利を洗いました。背後に何やら視線が!振り向くとくさんのギャラリーから覗かれて水槽の魚になった気分?

